

〔I〕 次の文を読んで、問いに答えなさい。

封建社会が形成される中で、西ヨーロッパでは11世紀頃から農業技術の革新や（ 1 ）の農法の普及などによって農業生産が増大した。その結果、余剰生産物が生み出され、それらを交換する定期市が開かれ、商業や^(a)都市が発達した。貨幣経済の浸透にともなって、自治権を獲得して自治都市へと変貌する都市も現れた。当初は、商業活動の範囲は狭かったが、教皇（ 2 ）の提唱で始まった十字軍の影響で交通が発達すると、遠隔地商業が行われるようになった。北イタリアの海港都市では、東方貿易によってもたらされた絹織物や香辛料などが取り引きされ、地中海交易圏が活性化した。また、^(b)北ドイツの諸都市やフランドル地方には、北海・バルト海交易圏が成立し繁栄した。さらにこれらの交易圏を結ぶ都市が発展し、フランスの（ 3 ）地方や南ドイツのアウクスブルクなどが繁栄した。

15世紀末から16世紀にかけて「大航海時代」が到来すると、喜望峰を經由してカリカットに到達したヴァスコ＝ダ＝ガマがインド航路を開き、^(c)コロンブスが大西洋を横断して新大陸を発見し、（ 4 ）が太平洋横断に成功し、フィリピンで戦死したものの、彼の部下が無事に帰航して最初の世界周航を成功させるなどの地理上の発見により、ヨーロッパに大きな経済的变化が現れた。イタリアやドイツ諸都市が衰退して、インドの（ 5 ）を拠点としたポルトガルや、フィリピンのマニラを拠点としたスペインにとって代われ、リスボンやアントウェルペンなどの^(d)大西洋沿岸の諸都市が国際商業の中心となった。また、16世紀半ばに発見された南アメリカの（ 6 ）銀山などで産出された銀が、ヨーロッパに大量に流入したことから貨幣価値が下落し、物価騰貴を引き起こした。そのため、固定した地代収入に依存する封建領主層が打撃を受け、封建社会の崩壊が促進された。一方、世界の一体化が進んで世界商業圏が形成され、海外に広大な市場が開かれることによって、（ 7 ）の発達が促された。（ 6 ）銀山などで産出された銀は、フィリピンを経て中国にももたらされ、^(e)明が税制を変える一因ともなった。

18世紀に全盛期を迎えた清では、イギリスがヨーロッパ諸国の中で最大の貿易相手国となった。19世紀に入ると、イギリスは綿製品をインドに売り、インドのアヘンや綿花を中国に売り、中国の茶をイギリスが買い付ける三角貿易を行った。清はくり返しアヘン禁止の命令を出したが、アヘンの流入は止まらず、銀の流出を招いた。このため、1839年にアヘンの厳禁を主張する（ 8 ）を広州に派遣し、アヘンを没収して廃棄した。これに対してイギリスは、自由貿易の実現を口実に本国から艦隊を送ってアヘン戦争が勃発した。清はこの戦争に敗北し、^(f)講和条約において、イギリスへの（ 9 ）の割譲、長江以南の5港の開港、賠償金の支払いなどを認めた。さらにアロー戦争では、1858年に天津条約を、1860年に（ 10 ）を締結して、

天津などの11港の開港やキリスト教の内地布教権などを認めた。

問1 空欄（ 1 ）～（ 10 ）に最も適するものをア～トの中からそれぞれ一つ選び、その記号を記入しなさい。

- | | | |
|-----------|----------|-----------------|
| ア 香港 | イ マドラス | ウ 資本主義経済 |
| エ ウルバヌス2世 | オ 李鴻章 | カ シャンパーニュ |
| キ アイゲン条約 | ク ポトシ | ケ インノケンティウス3世 |
| コ 林則徐 | サ ボルドー | シ バルトロメウ＝ディアス |
| ス トンブクトゥ | セ 三圃制 | ソ 台湾 |
| タ 北京条約 | チ マカオ | ツ マゼラン（マガリャンイス） |
| テ ゴア | ト 社会主義経済 | |

問2 下線部(a)について、都市の内部で商人や手工業者によって組織された同業組合を何というか、答えなさい。

問3 下線部(b)について、北ドイツ諸都市で結成された都市同盟を何というか、答えなさい。

問4 下線部(c)について、コロンブスは地球球体説を信じて航海に乗り出したが、この学説を主張したフィレンツェの天文学者は誰か、答えなさい。

問5 下線部(d)について、ヨーロッパにおけるこのような変化を何というか、答えなさい。

問6 下線部(e)について、明が実施した地税や徭役などを簡素化して銀で一括納入する税制を何というか、答えなさい。

問7 下線部(f)について、アヘン戦争後に締結された講和条約を何というか、答えなさい。

〔Ⅱ〕 次の文を読んで、問いに答えなさい。

周の勢力が衰えた前8世紀以降の春秋・戦国時代に、^(a)諸子百家とよばれる多彩な思想家や学派が登場した。その中で、(1) を祖とする儒家の思想は、道徳や礼儀に基づく社会秩序を重視し、徳治主義による政治をとらえた。しかし、前221年に中国を統一した秦の始皇帝は、貨幣や度量衡、文字の統一を図る一方、焚書・坑儒とよばれる思想統制によって儒家らを弾圧した。

秦の滅亡後、劉邦が建てた漢王朝の第7代(2) の治世下で、董仲舒の提案によって五経博士がおかれ、儒学が官学とされた。この頃、^(b)司馬遷がまとめた『史記』には、孔子の経歴が記されている。また、儒教の経典研究が盛んになり、後漢の鄭玄らが経典の字句解釈を行う訓詁学を確立した。

^(c)唐代には仏教も盛んになり、インドのナーランダール僧院で仏教を学んだ玄奘は、帰国後に『(3)』を著した。また、西方からキリスト教の一派である(4) やイスラーム教・ゾロアスター教などが伝来した。他方、科挙制度の整備が行われ、科挙の試験科目となった儒教では、(5) らによって注釈書の『五経正義』が編纂された。

唐の滅亡後、五代十国の興亡の中から、10世紀半ばに後周の武将であった趙匡胤が宋を建国した。宋代には、貴族に代わって儒学の教養を身につけた(6) とよばれる知識層が官界に進出し、文化の担い手ともなった。儒学では訓詁学に代わって北宋の(7) らが宋学をおこし、南宋の朱熹(朱子)がこれを大成したので、朱子学ともよばれる。朱子学では、^(d)四書が経典として重視された。朱子学はその後、儒学の正統とされ、日本の思想にも大きな影響を与えた。

14世紀半ばに建国された^(e)明においても朱子学が官学とされ、永楽帝の治世下で、科挙での経典解釈の正しい基準を示すために、『(8)』『五経大全』が編纂された。一方、朱子学に批判的な王陽明(王守仁)が、ありのままの善良な心を發揮し、その心のままに実践を行う(9) を説いた陽明学が広く支持された。

^(f)清では、明清交替の激動を経て顧炎武らの清代初期の学者が、空疎な議論を排して事実に基づく実証的な研究の必要性を主張した。この主張は清代中期に受け継がれ、(10) として発展した。

問1 空欄（ 1 ）～（ 10 ）に最も適するものをア～トの中からそれぞれ一つ選び、その記号を記入しなさい。

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| ア 墨子 | イ 士大夫 | ウ 知行合一 |
| エ 武帝 | オ 公羊学派 | カ 南海寄帰内法伝 |
| キ 四書大全 | ク 大義名分 | ケ 孔穎達 |
| コ アタナシウス派 | サ 孔子 | シ 四庫全書 |
| ス 考証学 | セ 大唐西域記 | ソ 王重陽 |
| タ 光武帝 | チ 宦官 | ツ 周敦頤 |
| テ ネストリウス派 | ト 欧陽脩 | |

問2 下線部(a)について、老子・荘子が無為自然を説いた学派を何というか、答えなさい。

問3 下線部(b)について、『史記』で用いられた叙述形式を何というか、答えなさい。

問4 下線部(c)について、唐代に発達した白・緑・黄を基調とする陶器を何というか、答えなさい。

問5 下線部(d)について、朱子学で重視された四書として『大学』『孟子』『中庸』のほか、もう一つの書物の書名は何か、答えなさい。

問6 下線部(e)について、明代には科学技術への関心が高まって実用的な学問が発達したが、薬学・植物学の解説書である『本草綱目』を著した学者は誰か、答えなさい。

問7 下線部(f)について、清朝において最大版図を実現した第6代皇帝は誰か、答えなさい。

〔I〕

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
問 1										
問 2										
問 3										
問 4										
問 5										
問 6										
問 7										

〔II〕

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
問 1										
問 2										
問 3										
問 4										
問 5										
問 6										
問 7										